



TSURUGA MEDICAL CENTER

敦賀医療センター

看護職員
募集案内



地域の人々の健康と暮らしを支える病院として

** 病院概要

病院理念

私たちは、患者さんの立場に立った開かれた医療、患者さんに信頼される 質の高い医療を提供します。

【病床数(医療法)】 220床 (一般 100床、重心 120床)

【診療機能】 政策医療 がん、重症心身障がい、骨・運動疾患内分泌・代謝性疾患、
感覚器疾患、血液・造血器疾患
一般医療

30診療科をそなえた
地域に密着した病院です

セーフティネット医療

国を挙げて取り組まなければならない医療に対し、国立病院機構は全国的なネットワークを展開し、医療提供体制の充実を図っています。

診療科名

内科、血液内科、糖尿病内科、疼痛緩和内科、循環器内科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、肛門外科、内視鏡外科、整形外科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科(こころの科)、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、膠原病内科、乳腺外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、泌尿器科、婦人科、耳鼻いんこう科、皮膚科、歯科(入院患者対象)



【看護単位構成】

3階病棟	一般病棟		ひまわり病棟3階	重症心身障がい児(者)
2階病棟	一般病棟	管理棟・手術室	ひまわり病棟2階	重症心身障がい児(者)
外来治療棟			ひまわり病棟1階	重症心身障がい児(者)

急性期医療、セーフティネット医療を担います

** 看護部概要

看護部理念

大切な人を安心して託すことができる
あたたかい看護を提供します

看護部方針

1. 私たちは患者さんの命・尊厳を守り、患者中心の看護を提供します
2. 私たちは専門職として自己研鑽を図り、専門的な知識・技術と高い倫理観をもって看護実践します

誠実に丁寧な看護をあなたとともに

当院は福井県嶺南地域にあり、高齢化が進む地域の中で急性期医療及び重症心身障がい医療を多職種と協同し質の高い医療の提供しています。

医療における看護職が果たす役割は大きく、看護部の理念である『大切な人を安心して託すことができる』と患者・家族、職員に思ってもらえる高い知識、技術力、倫理観を持った人材育成に取り組んでいます。患者に向き合い、患者の「よりよく生きる」を支えられる看護職として主体的に考え、実践できるを目指し、私たちと一緒にあなたの看護の夢を実現しませんか。



看護部長 宮地 由紀子

【看護体制】

固定チームナーシング
・継続受け持ち方式

【看護配置体制】

重症心身障がい児(者)病棟	7:1
一般病棟	10:1

「看護師になろう。」
誰かに勧められて看護師を目指した人もいたかもしれませんが、決断は自分がありました。

「続けていく自信がない。」
苦勞の中で迷い、それでも続けたからこそ看護師になった今の自分がいます。

患者さんに良い看護を提供したいから、という看護師の思いに寄り添い、集合研修や現場教育に携わっています。一人前になるには、看護技術だけでなく経験やコミュニケーション能力・人としてのバランスも大切だと思いながら支援しています。

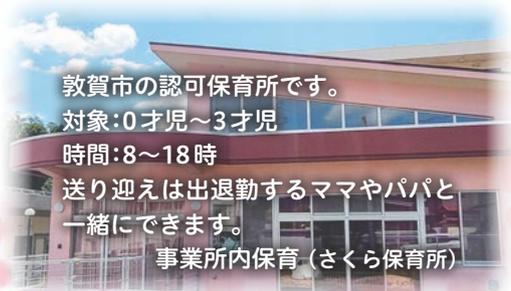
『自分はこんな看護がしたい』と語れる看護師への成長を期待しています。

【勤務体制】 2交替制



教育担当看護師長

** ワークライフバランス



敦賀市の認可保育所です。
対象:0才児～3才児
時間:8～18時
送り迎えは出退勤するママやパパと一緒にできます。
事業所内保育(さくら保育所)

今しかない子育ての時間を大切にしたいと考え、育児休暇を取得しました。仕事に復帰した後も、看護師としてのキャリアを大切にしたいと考え、育児時間を活用することで、退職せずに働き続ける事ができました。母としての役割を果たしながらも自分のキャリアを積んでいける職場で、充実した毎日を送っています。



Education

**教育

知性・品性・思いやりを持った優しい看護師を目指して…

新人教育年間計画



- 新採用者オリエンテーション
- 国立病院機構職員の心構え
- 看護部紹介
- 看護技術演習



6月
新人看護師
リフレッシュ研修

●リフレッシュ研修

9月

- 夜勤前研修
- スキルアップ研修

6月

7月

4月

- ペアで患者受け持ち
- オリエンテーション夜勤

●患者受け持ち

- 新人看護師年間計画
- プリセプターシップ

●夜勤開始

●看護技術習得状況・
到達度中間評価



看護師寮です。
病院に隣接しているので
通勤や買い物も便利です。
社会人としての新たな
スタートを快適に安心して
始められます。

ナースの1日

- 8:40 出勤・情報収集
病棟の行事予定、患者情報の収集
- 9:00 申し送り
- 9:30 検温・投薬など
- 10:00 清潔ケア
- 11:00 リーダーへの報告
- 12:00 休憩
- 14:00 カンファレンス
患者指導
術後ベッドの準備など
- 16:00 リーダーへ報告
- 17:05 退勤



ステップアップ研修で
なりたい看護師への支援をします！

レベルⅠ
基本的能力の
取得

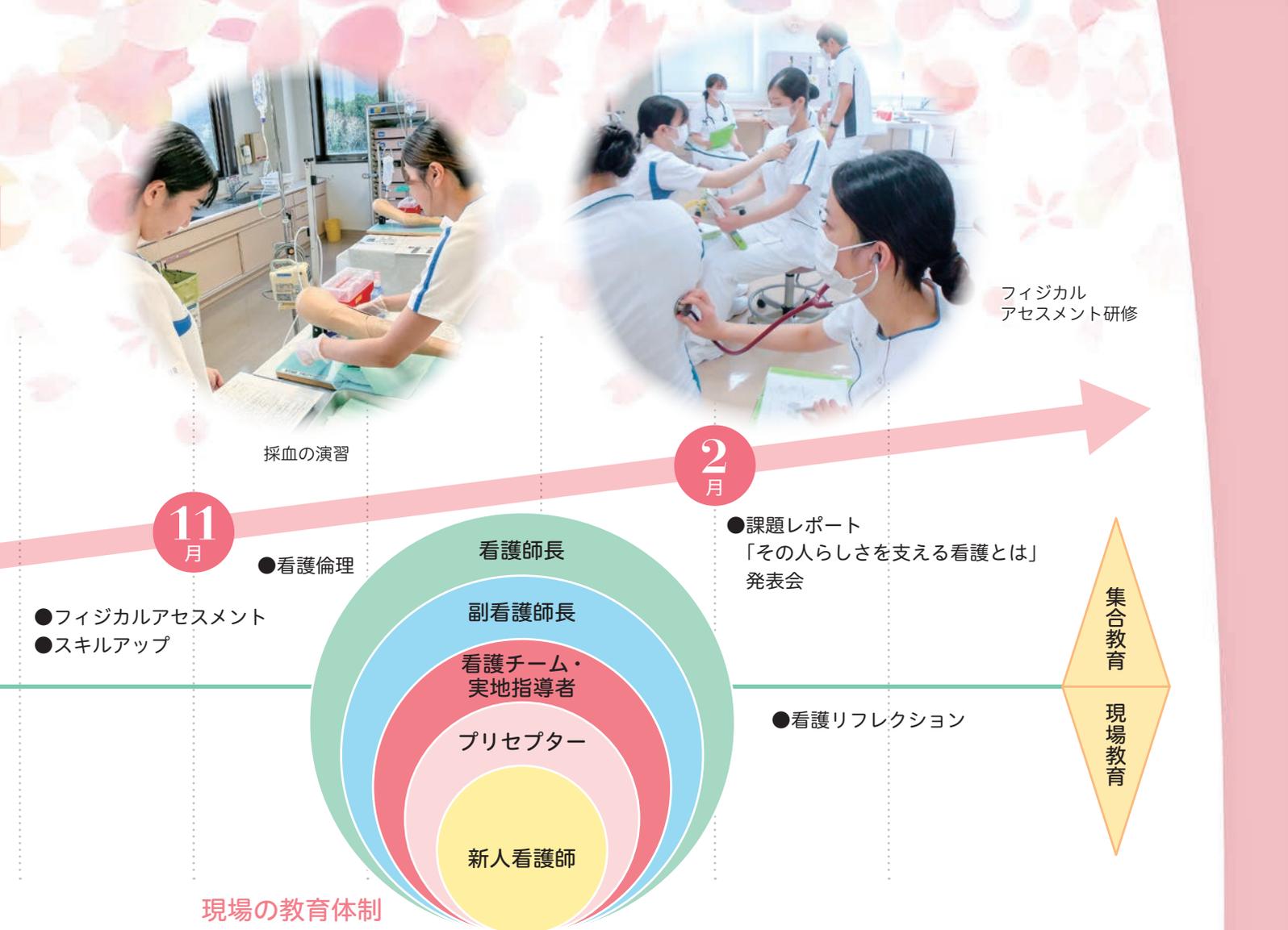
レベルⅡ
根拠に基づいた
看護実践

レベルⅢ
個性のある
看護実践

レベルⅣ
チームリーダー、
後輩支援

レベルⅤ
看護研究
次はジェネラリスト？
管理者？
専門看護の道？

国立病院機構
「能力開発プログラム」ACty ver. II
～理論と技術を持って、実践し、看護を創造する～



人に寄り添い、自分の看護が語れるナースになってほしい



先輩看護師より

入職したての4月は、患者さんと話をすることでとても緊張していましたが、丁寧に話を聞く姿が印象的でした。業務に慣れてきた最近でも、丁寧に患者さんの声に耳を傾け、先輩看護師への報告もしっかりしてくれます。学ぶことが多く、大変な時期もあるかもしれませんが、これからも患者さんの思いを大事に、一緒に看護を楽しんでいきましょう。

新人看護師より

はじめは患者さんの命を預かるという責任の重さを感じ、毎日不安と緊張でいっぱいでした。しかし、プリセプターさんははじめ先輩看護師が、忙しい中でも気にかけてくださり、相談しやすい環境だと感じています。患者さんから「ありがとう。」という言葉を受けた時や、自分なりに看護を実践したことで患者さんが回復に向かわれたときにやりがいを感じます。



*病棟紹介



「生活のしやすさに関する質問票」を通して、患者さんの苦痛を確認し、支援につなげています。



病棟の看護を支える
認定看護師・
特定看護師

- 認定看護師 (7名)
 - ・ 感染管理認定看護師
 - ・ 皮膚・排泄ケア認定看護師
 - ・ がん化学療法認定看護師
 - ・ がん性疼痛認定看護師
 - ・ 緩和ケア認定看護師
 - ・ 認知症看護認定看護師
- 特定看護師 (2名)
が働いています。

がんの痛みがある患者さんに対して、苦痛を和らげ、痛みの治療(鎮痛剤の使い方や副作用対策)やそれらに対する不安などへの相談、アドバイスを行い、その人らしい生活が送れるよう努めています。また病棟スタッフと共に痛みの評価やアセスメントを行い、早期に痛みが軽減できるよう個別性に合わせた看護実践を行っています。多職種と連携し、患者さんが痛みから解放されるよう日々活動しています。



がん性疼痛看護
認定看護師

外来感染対応しながらの向上と院す。手指衛スと一緒にイクを防ぐをするなど、られる診療

2 階 病棟

(消化器外科、眼科、内科、小児科)

その人らしさに寄り添う

様々な診療科に対応している混合病棟です。特に消化器外科では急性期から終末期までの病期の患者さんの看護を行っています。がん患者さんの手術、化学療法、疼痛緩和など、患者さんの状態に合わせた看護を実践しています。患者さんの思いを聴き、その人らしい人生を送ることができるよう支援を行っています。

3 階 病棟

(整形外科、内科)

地域で安心して生活を送るために

整形外科と内科の混合病棟です。転倒し、骨折された70歳~100歳の高齢な患者さんが入院されています。高齢に伴い、合併症が起きないように、術前術後の看護に力を注いでいます。退院後の生活について、理学療法士や作業療法士、ソーシャルワーカーと連携し、退院支援を行っています。

入院前のADLに戻れるようにリハビリを行っています。

ひまわり病棟

(重症心身障がい児(者)病棟)



五感を使った看護

重症心身障がいとは、重度の肢体不自由と重度の知的障がいとが重複した状態をいいます。当院では、0歳児から70歳代まで、幅広い年代の患者さんが療養されています。

医療の進歩に伴い、多くの命が救われるようになり、当院は、新生児集中治療室(NICU)から、直接患者さんを受け入れています。



理学療法士と共に呼吸リハビリを行っています。

患者さんの変形や拘縮に合わせてクッションを使い分けて、安楽なポジショニングを行っています。



私たちは、五感を活用して患者さん一人ひとりのニーズを把握し、理学療法士や言語聴覚士、療育指導士など多職種で連携し、個別性のある援助を実践しています。

毎日を豊かに、その人らしく生活できるように、発達支援や個々が持っている可能性を引き出す支援を大切に看護しています。

対策、感染に対する相談などから職員の感染対策の知識・技術内感染の防止に取り組んでいま生推進週間を設けてリンクナー手洗い強化や、院内アウトブレのために病棟で防護具着脱演習患者さんが安心して治療が受け体制づくりを行っています。



感染管理
認定看護師

重心病棟に入院中の、患者さんの気管カニューレの交換を手順書に基づき実施しています。

また、病棟看護師へ呼吸器管理や呼吸状態の観察などを含めた勉強会を開催し、看護全体の知識と対応力の向上に努めています。



特定看護師

福井県



- 京都から特急で55分
- 大阪から特急で1時間20分



北陸新幹線 敦賀駅開業！(2024.3.16)

交通アクセス



電車でお越しの場合

敦賀駅下車

- コミュニティバス・広域路線バス
- JR北陸本線敦賀駅
- バス乗り場5、6番乗り場
- ・④系統 金山線
 - ・⑦系統 栗野沓見線
 - ・⑬系統 菅浜線
 - ・⑭系統 若狭線
- 「国立病院」停留所（病院の正面玄関）下車



自動車でお越しの場合

- ・福井方面、滋賀県方面から
国道8号線金山バイパス（国道27号線）経由、小浜・美浜方面直進
「萩野」交差点を左折、県道225号線を西へ約2km
- ・高速道路
北陸自動車道…敦賀インターチェンジ下車、8号線から金山バイパスへ
舞鶴若狭自動車道…若狭美浜インターチェンジ下車、金山バイパスから松原栗野停車場線へ



独立行政法人 国立病院機構

敦賀医療センター

〒914-0195 福井県敦賀市桜ヶ丘町33-1

TEL. 0770-25-1600 (代) FAX. 0770-25-7409

<https://tsuruga.hosp.go.jp>



公式 Instagram



Homepage